

7th East Japan Open Junior Badminton Meeting (Team) 2017 in saitama くまがや

2017(平成29)年度第7回東日本オープンジュニアバドミントン大会(チーム対抗戦)

開催要項

- 主催 2017(平成29)年度第7回東日本オープンジュニアバドミントン大会
(チーム対抗戦)開催実行委員会
NPO法人広域ジュニアバドミントンチーム「Team Power Hitters Max」
- 主管 2017(平成29)年度第7回東日本オープンジュニアバドミントン大会
(チーム対抗戦)開催実行委員会
NPO法人広域ジュニアバドミントンチーム「Team Power Hitters Max」
- 後援 埼玉県 熊谷市 熊谷市教育委員会 公益財団法人熊谷市体育協会
埼玉新聞社 テレ玉
- 協賛 ヨネックス株式会社 グローブライド株式会社(プリンス)
アメアスポーツ(ウイルソン) ラケットショップフジ
アイベックススポーツ株式会社(ブラックナイト)

1. 期 日 2017(平成29)年12月9日(土)
7時30分～ 開場、受付(体育館入口にて)
8時00分～ 公式練習(順は本部の指示による)
公式練習後、開会式
開会式後、競技

2. 会 場 熊谷スポーツ文化公園「くまがやドーム」
埼玉県熊谷市上川上300 TEL 048-526-2004

3. 種 目 チーム対抗戦(団体戦)
- 男子 (1)小学生Aブロックの部
(2)小学生Bブロックの部
(3)小学生Cブロックの部
(4)中学生ブロックの部
- 女子 (1)小学生Aブロックの部
(2)小学生Bブロックの部
(3)小学生Cブロックの部
(4)中学生ブロックの部

***参加チーム数によっては種目の変更をすることもあります**

4. 競技規則 (1)平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則に準じて行います
(2)平成29年度(公財)日本バドミントン協会審査合格水鳥シャトルを使用
します
(3)使用するシャトルは主催者側が用意します
5. 競技方法 (1)予選はリーグ戦方式で行います。1位のチームが決勝に進出します
(2)決勝はリーグ戦方式かトーナメント戦方式かは出場チーム数によって
決定します
(3)3位決定戦は行いません
(4)全種目とも申し込み人数が最初から不足の時又はケガ等により人数が
不足になった時のみ兼ねての出場を認める
(人数が不足でない時の兼ねての出場は不可)
(5)小学生男女Aブロック
①ダブルス1・シングルス1・シングルス2の順で行います
② **ダブルス1・シングルス1・シングルス2は兼ねられません**
但し、選手が3名又は3名になった場合、シングルス2はダブルス1
、シングルス1の出場者が兼ねてもよい

- ③ 予選・決勝とも2試合先取で終了とします
- ④ 2名になった場合はチームを棄権とします
- ⑤ 女子の男子チームへの出場は可とします(逆は不可)
- (6) 小学生男女Bブロック・小学生男女Cブロック
 - ① シングルス1・シングルス2・シングルス3の順で行います
 - ② シングルス1・シングルス2・シングルス3は兼われませんが、選手が2名又は2名になった場合、シングルス3はシングルス1、シングルス2の出場者が兼ねてもよい
 - ③ 予選・決勝とも2試合先取で終了とします
 - ④ 1名になった場合はチームを棄権とします
 - ⑤ 女子の男子チームへの出場は可とします(逆は不可)
 - ⑥ Cブロックの出場は3年生以下とします
- (7) 中学生男女ブロック
 - ① ダブルス1・シングルス1・ダブルス2の順で行います
 - ② ダブルス1・シングルス1・ダブルス2は兼われませんが、選手が4名又は4名になった場合、ダブルス2はダブルス1、シングルス1の出場者の中の1名が兼ねてもよい
 - ③ 選手が3名又は3名になった場合、ダブルス2はダブルス1、シングルス1の出場者が兼ねてもよい
 - ④ 予選・決勝とも2試合先取で終了とします
 - ⑤ 2名になった場合はチームを棄権とします
 - ⑥ 女子の男子チームへの出場は可とします(逆は不可)
 - ⑦ 小学生の出場は可とします(逆は不可)

6. 参加資格
- (1) 小学生:学校活動、ジュニアクラブ又はこれに準ずるクラブに所属しているもの(公財・日本バドミントン協会登録は不必要です)
 - (2) 中学生:学校部活動、ジュニアクラブ又はこれに準ずるクラブに所属しているもの(公財・日本バドミントン協会登録は不必要です)

7. 参加制限
- (1) 各種目とも出場チーム数の制限は設けません
 - (2) チーム編成
 - ① 小学生男女Aブロック 監督1名、コーチ1名、選手3名～4名
 - ② 小学生男女Bブロック 監督1名、コーチ1名、選手2名～3名
(A・Bブロックの出場の学年制限はありません)
 - ③ 小学生男女Cブロック 監督1名、コーチ1名、選手2名～3名
(Cブロックは3年生以下とします)
 - ④ 中学生男女ブロック 監督1名、コーチ1名、選手3名～5名

8. 申し込み
- (1) 期限 **2017(平成29)年11月11日(土)(厳守)**
 - (2) あて先 **〒360-0816 埼玉県熊谷市石原1502-59 伊佐山正和**
 - (3) その他
 - (ア) 申込書はホームページよりプリントアウトして使用して下さい【14. 連絡事項(9)を参照】
 - (イ) 必ず所定の大会申し込み書を使用して種目別、男女別に申し込んで下さい(必ず郵送でお願いします)
 - (ウ) 申し込み後、種々の事情により選手を変更する場合には、「選手変更届出用紙」をホームページよりプリントアウトして下さい。記入の上、大会当日朝、受付に提出して下さい
 - (エ) 申し込み後、種々の事情により選手が棄権する場合には、「選手棄権届出用紙」をホームページよりプリントアウトして下さい。記入の上、大会当日朝、受付に提出して下さい
 - (オ) 必ずクラブ代表者名・部顧問名、現住所(学校名・学校所在地)を封筒にお書き下さい
 - (カ) 緊急連絡のため携帯電話番号をお書き下さい
 - (キ) 必ず監督(コーチと同一者でも可)は申し込んで下さい
 - (ク) 申し込みの確認はホームページにてお願いします【14. 連絡事項(9)を参照】

9. 参加費

- (1)金額** 各種目とも1チーム**3,000円**
(スポーツ傷害保険等の加入は各自でお願いします)
- (2)方法** (必ず)下記口座へ(3,000円×チーム数)振り込んで下さい
- (3)口座名** **ゆうちょ銀行 記号10320 口座番号68647441**
特定非営利活動法人広域ジュニアバドミントンチーム
パワーヒッターズマックス
*他の金融機関から振り込む場合は以下を指定して下さい
ゆうちょ銀行 熊谷店
(店番 038、店名 〇三八 読み セロサンハチ)
普通預金 口座番号6864744
特定非営利活動法人広域ジュニアバドミントンチーム
パワーヒッターズマックス
- (4)その他** **(ア) 申し込み後の返金はいたしません**
(イ) 入金の際には必ず依頼人の欄に学校名又はクラブ名を記入して下さい。(個人名のみでの記入はしないで下さい)
(ウ) 申込書と一緒に利用明細書又は利用明細書のコピーを添付して下さい

10. 表彰

- (1)優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、記念品を授与します
(2)準優勝者、第3位入賞者に賞状と記念品を授与します

11. 組合わせ

- (1)日時 2017(平成29)年11月19日(日)
(2)会場 埼玉県立熊谷工業高等学校
(3)その他 主催者の責任において行います

12. 順位決定

- リーグ戦の順位は(1)から順に次のように決定します
- (1)勝試合数と敗試合数の差が大きい方を上位とする
(2)勝試合数と敗試合数の差が同じ場合は、全得ゲーム数と全失ゲーム数の差が大きい方を上位とする
(3)全得ゲーム数と全失ゲーム数の差が同じ場合は、全得点数と全失点数の差が大きい方を上位とする
(4)全得点数と全失点数の差が同じ場合は、以下のようにする
(ア)2者が該当する場合は当該者どうしの勝敗による
(イ)3者が該当する場合は本部の指示によりコイントスで決定する

13. 試合進行

- (1)ポイントは参加チーム数によって(ア)~(カ)のどれかで行います
(ア)21点3ゲーム(21点の2ゲーム先取、20点オールの際は2ポイントした方が勝ち。29点オールの際は30点目を得点した方が勝ち)ファイナルゲームは11点でチェンジエンス
(イ)21点3ゲーム(21点打ち切りの2ゲーム先取。ファイナルゲームは11点でチェンジエンス)
(ウ)21点1ゲーム(21点打ち切り。11点でチェンジエンス)
(エ)15点3ゲーム(15点打ち切りの2ゲーム先取。ファイナルゲームは8点でチェンジエンス)
(オ)15点1ゲーム(15点打ち切り。8点でチェンジエンス)
(カ)30点1ゲーム(30点打ち切り。15点でチェンジエンス)
- (2)インターバル
(ア)試合中にはありません
- (3)水分補給、汗拭きは必ず主審の許可を得てから行って下さい
- (4)同一チームが連続で試合を行う場合には、前試合終了後10分間の間隔をおいてから次の試合を行います
- (5)原則として、試合は順に1試合ずつ行います。ただし、試合進行の都合により並行して行う場合もあります
- (6)競技中、監督・コーチ・選手等がコートサイド(体育館壁際等)で試合の応援・指導することを禁止します(全コートともコート後ろにチームベンチを用意します。また、監督・コーチ席も2席設けます)
- (7)放送されたチームは集合に遅れないようにして下さい

- (8) 審判（主審・線審・得点表示）は選手が相互でお願いします
 (ア) 予選リーグ戦は1コートで行いますので、試合のないチームでお願いします
 (イ) 決勝トーナメント戦は敗者審判制で行いますので、前試合の敗チームがお願いします（決勝リーグ戦の場合は試合のないチームでお願いします）
 (ウ) 決勝は本部で行います
 (エ) 主審・線審・得点表示が心配な時は関係者がサポートして下さい
- (9) オーダー用紙
 (ア) 全チームとも第1試合のオーダー用紙は公式練習中にブロック別進行席に提出して下さい。開会式中にスコア用紙の準備をします
 (イ) 決勝トーナメント（リーグ）進出が決定したチームはブロック別進行席にオーダー用紙を受け取りに来て下さい

14. 連絡事項

- (1) 競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用して下さい。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は襟付き半袖、下衣はショートパンツ(男女)又はショーツ(女)とします。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財) 日本バドミントン協会審査合格品とします
- (2) 上衣背面中央に必ず学校名、クラブ名、チーム名を明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとします(個人名が入っていても可)
 ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm、横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色又は濃紺色とします
- (3) 審判は13.連絡事項(9)でお願いします
- (4) 選手は当該学校、クラブの責任者によって引率され、行動に責任を負うものとします
- (5) 体育館フロア内での飲食は禁止します
- (6) 昼食時間は特に設けないので適宜とって下さい
- (7) ゴミは各自持ち帰って下さい。
- (8) 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについては、別紙を参考にして下さい
- (9) NPO法人広域ジュニアバドミントンチーム Team Power Hitters Max のホームページ案内
 (ア) パワーヒッターズ
 (イ) Team Power Hitters Max
 (ウ) s a i b a d → 埼玉県バドミントン協会 → L i n k
 バドミントン愛好家のページ → パワーヒッターズ
 (エ) QRコード

